



卒業時の到達目標

1) 英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 2) 英語で話したり書いたりして、相手を納得させられる情報や考えなどを適切に伝えることができる。

第3学年の到達目標：英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、英語で話したり書いたりして、相手を納得させられる情報や考えなどを適切に伝えることができ、社会生活において活用できる。

第2学年の到達目標：英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝え合うことができる。

第1学年の到達目標：比較的平易な英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解し、情報や考えなどを適切に伝えることができる。

	Grade 1	Grade 2	Grade 3	Grade 4	Grade 5	Grade 6
L 聞くこと	□ 簡単な指示や質問を聞いて、その意味を理解することができる。	□ 日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解することができる。	□ 事物に関する紹介や対話などを聞いて、概要や要点を捉えたりすることができる。	□ 簡単なアナウンスを聞いて、理解することができる。	□ 様々な話題について、会話の内容を理解することができる。	□ 説明、評論、物語を聞いて、概要や要点を捉えることができる。
	【評価】観察、リスニング・テスト、インタビュー、ワークシート、定期考査、課題テスト、外部試験					
R 読むこと	□ 簡単な読み物の概要を理解することができる。	□ 簡単なチラシやパンフレットを理解することができる。	□ 簡単な説明文を読んで概要や要点を把握することができる。	□ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じて読むことができる。	□ 文章の構成や図表との関連などを考えながら読むことができる。	□ 未知の語の意味を推測したり、背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。
	【評価】観察、ワークシート、定期考査、課題テスト、外部試験					
S 話すこと	■ 話題について、賛成または反対の立場で、意見を相手と伝え合うことができる。	■ 話題について、賛成または反対の立場で、意見とその理由を相手と伝え合うことができる。	■ 相手の話を聞いて、事実と意見の区別をしたり、内容を伝え合うことができる。	■ 相手の意見や理由に対して、反対の立場とその理由を伝えることができる。	■ 自分と異なる意見を聞いて、その内容を取り入れて意見を返すことができる。	■ 複数の意見を聞いて、自分の論点や根拠をまとめて相手と伝え合うことができる。
■SI やり取り □SP 発表	□ 話す速度や声の大きさなどに注意し、聞き手に伝わるように音読することができる。	□ 興味・関心のあることについて、自分の考えを話すことができる。	□ 自分の将来の夢や希望について話すことができる。	□ 日常生活の身近な状況を簡潔に説明することができる。	□ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見を述べることができる。	□ 論点や根拠を明確にして意見を述べることができる。
	【評価】観察、スピーキング・テスト、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベート、外部試験					
W 書くこと	□ 聞いたり読んだりしたことから、キーワードや表現を抜き出して適切な表現を作ることができる。	□ 学習した基本的な文を活用して、新たな文を書くことができる。	□ 身近なことに関して、紹介文や意見文をまとまりのある文章で書くことができる。	□ 社会的な話題に関する意見を、つながりを示す語句に注意して書くことができる。	□ 社会的な話題に関する意見を、文章構成を考えながら書くことができる。	□ 社会的な話題に関する意見を、論点や根拠を明確にして書くことができる。
	【評価】ワークシート、ライティング・テスト、定期考査、課題テスト、外部試験					

※パフォーマンステスト（スピーキングテスト、プレゼンテーション等）は、前期と後期に分けて実施する。